

第1号様式

市民との意見交換会・報告書

開催地区：鶴城地区	開催日時：令和7年11月18日（火）18時00分 ～ 19時40分
担当班：第4班（出席議員）讓矢隆、大島智子、小畑匠、原田俊広、古川雄一、石田典男	
開催場所：鶴城コミュニティセンター	
参加人数：男性 15名、女性 0名、合計 15名（他自治体等傍聴者 1名）	
<p>会場の雰囲気、次回に向けての反省点、申し送り事項など</p> <p>1. 意見交換の総括</p> <p>(1) 議会報告、市政全般についての総括</p> <p>① 9月定例会議について 除排雪について、ごみ処理の有料化について。</p> <p>② 市政全般（市のまちづくりに向けた課題）について 雪の置き場が無く困っている地域がある、除雪をもっときれいにできないか、ごみ処理の有料化の周知について、ごみを分別しない人への対応など。</p> <p>(2) 地区別テーマについての総括</p> <p>① 地区別テーマ 鶴城地区のまちづくりについて</p> <p>② テーマ設定の理由、背景 地域のまちづくりの進捗状況と、県立病院跡地利活用事業や都市計画道路藤室鍛冶屋敷線における整備を踏まえ、設定した。</p> <p>③ 主な地域課題 雪置き場が無く、歩道も除雪していないところがあり児童・生徒の歩行が大変であった。自宅前の除雪でも雪捨て場がなく苦労している人の意見があった。お城が近く観光バスが多いことでの通学路の危険性についてや、観光客に印象を残すための景観づくりについての意見もあった。</p>	

会津若松市議会議員 様

令和7年12月1日

会津若松市議会市民との意見交換会実施要領第2項第11号の規定により提出します。

予算決算委員会委員長 小倉 孝太郎

意見交換会第4班 代表者 讓矢 隆

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの  
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項  
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況		※項目 キーワード
		分類	番号	
除雪の問題では、第4分科会でも議論された、雪山の処理が現在どうなっているか。家庭ごみの処理有料化のガイドブックについては、完成が近いと聞くが、その活用方法や周知徹底が議会でもどのように扱われているか。	議会だより11月1日号に除雪に関する記載があり、2月の大雪を踏まえた提案の進捗が示されている。信号や横断歩道の雪山処理は一度に全ては対応できないが、令和7年度から実施可能な対策として、除雪委託費を4億5千万円から6億円へ増額し、新たに「山取り班」を委託する予定である。 ガイドブックは、12月中に各家庭へ配布される予定である。環境共生課では出前講座行っており、夜間を含め市民へ説明している。周知徹底が重要であり、議会としても引き続き状況を見守っていく。	●	①	議会活動
私の町内では、市が指定した除雪業者が雪溜め場がないことを理由に作業を断ることがあるため、5日間放置されるなどの問題が生じている。市は町内ごとの雪溜め場を明確に指定する必要があると感じている。	雪溜め場については、市役所も議会も、町内の皆さんで考えてほしいと考えている。天神町内会などは、雪捨て場を確保するために非常に苦労され、一生懸命やっている。	○	①	雪害対策
天神町北の裏に住んでいるが、今まで市役所としては雪溜め場に関しては「関知しない」という方針だったが、地元と話して市役所も相談に応じてくれることになった。問題が多く、駐車場の大きな場所を雪溜め場として利用させてもらおうと、やっとスタートするところまで来た。雪溜め場は、町内会の皆さんの協力をいただきたい。	除雪に関連して、2月の大雪の反省を踏まえ、市民の皆さんから様々な意見もあり、9月定例会の補正予算で除雪対策事業費を組んだ。これは除雪の委託料を1億5,000万円増やし、除雪をしっかりとやろうというもので、もう1つは1億7,950万円を確保して新しく市が所有する除雪機を増やした。この冬、どのくらい雪が降るか分からないが対策は取っていると考え。	○	①	雪害対策

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの  
※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項  
(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況		※項目 キーワード
		分類	番号	
ごみ処理の有料化ではルールを守らないごみの排出が予想され、違反者への対応が重要だ。問題が発生した際には町内で緊急の役員会を開き、対策を講じる必要があると思う。	ごみ処理の有料化によって不法投棄やルール違反が増える懸念があり、町内会役員の負担が増えるとの声が多くある。環境共生課も、町内会だけでは対応が難しい場合があるとしている。不安や悩みは町内会で協議することも大切だが、それ以上に早い段階から市の環境共生課へ率直に相談することが重要だと思う。	○	①	環境
ごみ出しのルールを守れない人はいるが、守れない人の中に、外国籍の方もいると思われる。びん、缶、燃やせるごみまで混ざっていて、気づけば代わりに分別するが、本当は手もつけない。町内の高齢者が、やってくれているのが現状。来春から、こういった違反はなくなりたいと思う。防犯カメラをつけて、徹底してやるしかない。	防犯カメラという話が出たが、防犯カメラについては環境共生課で貸し出しをしている。もしそういった事案が多く発生し、困っているということであれば、是非相談してほしい。	○	①	環境
雪の溜め場の問題で、町内の人に考えてもらうと言っていたが、こんなことはできない。令和6年度の雪が特別多かったこともあるが、我々は道にしか出せない。それは行政としての意見なのか。	市も議会もその意見である。道路に出していたでは困る。それが大変であれば、ぜひ我々や行政も入り雪捨て場も問題について共に協力していきたい。実際、町内会だけでそのことを解決しているところもある。	○	①	雪害対策
うまくいっているところと、うまくいっていないところに情報交換するようなやり方をすればよいのではないか。	排雪する場所を地域で相談し、空き地はないか、空いているところはないかと探し、そこを雪溜め場にさせてもらうように、相談する場面を自分たちで作っていく。どうしてもできないという場合には、市役所に相談し、みんなで議論していくことが一番である。	○	①	雪害対策

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの  
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項  
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況		※項目 キーワード
		分類	番号	
うちの敷地内の雪は道路には出さないが、家の前を小学生が通るので、朝は誰よりも先に起きて雪かきをする。家の前の歩道にある雪は前の道路に出すしかない。現実的にこうなっている。	通学路の除雪について問題があることに關して、議会も行政もしっかり注視していきたい。	○	①	雪害対策
城前や豊岡町などは高齢者が多い。朝の雪かきと、雪捨て場まで自分で持っていくのは困難。予算が足りなければ、他の予算を回せばいいのではないか。令和6年度の冬は県立病院跡地に捨てさせてもらったため随分助かったが今度は雪捨て場がなくなるのか。	しばらくは県立病院跡地の南の方を雪捨て場として使う予定である。今の建設予定地は北側なので、南側に関しては道路に面するところは開放される。	○	①	雪害対策
天神町は、地区内に公園（黒岩公園）と緑地が5か所あり全部雪溜め場にしてある。公園は今から3年ほど前に、市に交渉し、今まで雪溜め場にできなかったが、雪のシーズンは入り口に鉄板を敷き、除雪のブルドーザーが入れるようにした。また、民間の空き地なども交渉して何か所か確保してある。前任の会長が、除雪に関しては、かなり苦労され雪溜め場を確保し、業者と話しを進めた。町内は道路がかなり狭く雪溜め場の確保が必須。毎年業者と話し「今年はここ」と決めてやっている。一番の問題は私道で、業者は対象外はやらない。除雪と排雪をセットで業者が全部やってくれるのが理想形である。業者はそこまではできないので、できる限り我々町内会が毎年場所を確保して、多く排雪できるようにしている。	ご意見として伺う。	○	②	雪害対策
喜多方市に住んでいたが、会津若松市の除雪の技術が下手である。今は磐梯町に通勤しているが、場所によってはデコボコで車が壊れるのではと思った。ブルドーザーの技術向上とか、講習会などをやっているのか。	ご意見として伺う。議会も市に対して、要望していきたい。	○	①	雪害対策

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの  
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項  
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況		※項目 キーワード
		分類	番号	
<p>前回の意見交換でも質問したが、1. 歩道について、歩道の幅は狭く、かなり老朽化しており段差もある。子どもたちが歩きにくい。改善できないか。2. 除雪について、歩道の除雪が全然なされていらない。3. 自転車専用道路の色は変えてあるが、あの狭さでは横に大型バスが来たら怖くて歩道の方に入っていくのではないかな。改善はできるのか。</p>	<p>歩道に関しては拡幅するところはきれいになるが、それ以外はまだきれいにならないと考える。市建設部や学校、地元の人たちの立場で考えが分かれている。令和6年からは建設部と教育委員会がまとまって対応していく。除雪車は、歩道の除雪用のハンドロータリーの数を増やし、歩道に機器を増強するよう補正予算を組んでいる。</p>	○	①	交通安全
<p>除雪と排雪は別々になっていて、除雪する場合は、業者とその地区の役員が、雪や道路の状況を見て判断するというが、スムーズにやっていかないと、対策にはならないのではないかな。</p>	<p>建設委員会では、予算を増やすべきか、または民間同士の委託連携により夏冬を通じて効率化しつつ排雪を実施できる仕組みを作るべきかを議論している。一晩80cmの降雪で自動的に排雪体制が発動する仕組みがあるが、50～60cmでも対応できないかを検討しているところである。また、富山・新潟が特別豪雪地帯であるのに対し、会津若松は指定されておらず、一定の降雪量では外出自粛を促す必要性も課題となっている。民間車両の多さが除雪作業を妨げる実態もある。自衛隊は道路除雪には対応せず、福祉施設など人命に関わる場所のみ支援する方針であることも確認された。</p>	○	①	雪害対策
<p>足が不自由なので他の人よりも歩道の悪さを感じている。特に鶴ヶ城近くの球場への歩道が木の根などが原因で、デコボコだ。ああいうところを直してもらいたい。</p>	<p>ご意見として伺い、担当課に伝える。</p>	○	②	交通安全

○ 地区別テーマでの意見交換について → みんなで作るまちづくり

【分類】 ●議会に関するもの ○市政に関するもの 【番号】 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
第4班では16日の神指地区でも同じテーマにて意見交換をしているが神指地区ではどんな意見が出たのか。	神指地区にはまちづくり協議会がない。現在、湊地区においては、住民の皆さんが集まって町を良くしていこうという動きが活発化している。また、東山地区では自主防災組織が結成されている。当日は雪捨て場やごみの問題も出たが、まちづくり組織を通して様々な意見交換もなされたところだ。	●	①		まちづくり
鶴城地区のまちづくりについて考えた時に、神指地区と同じような状況であると感じている。他の地区には横のつながりのあるまちづくり協議会やネットワークなど、連携できる組織がしっかりしている。令和6年5月7日の意見交換会の中で、「令和6年度からコミセンを中心とした組織づくりが進められている」と、このまちづくりをテーマにしたことで、地域の方からの話が出ていた。この令和6年5月の時点から組織づくりの進捗はあったのか。		●	②		まちづくり
(上記質問に対し、区長会長の返答) 実は、まちづくり協議会の件は再三にわたり話が出ただけで終わっている。鶴城地区全体の方向性を考えた組織づくりについて市と話し合いをする予定だ。そのために令和8年1月には地区の各種団体が集まり、今後の地区の在り方を検討する場が設けられる予定だ。		○	②		まちづくり

○ 地区別テーマでの意見交換について → みんなで作るまちづくり

【分類】 ●議会に関するもの ○市政に関するもの 【番号】 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
まちづくりの定義というのはどういうことを言うのか？		○	②		まちづくり
（上記質問に対し、市民からの意見） 門田地区の者だが、現在、地域学校の共同活動や仕事の合間をみて、休日を潰してやっている。まちづくりというのは「いろんな方面の仕組みづくり」だと思っている。ハード的な建物ではなくて、人間関係づくりである。行政の代理ではなくて、住民が主体となって考えて行動を起こすような仕組みづくりができ、そこに住民が参加してやっていくような仕組みづくりをいかに作るかということである。		○	②		まちづくり
行仁町内会の者だが、先ほど言ったまちづくり、鶴城地区のまちづくりについて、行仁地区では、何年か前からコミュニティセンターが主体となってホームページなどを作ったりしている。若い人はほとんどいないが、高齢者も集めて、イベントの情報などをホームページでも発信している。また、去年あたりから、地域おこし協力隊が来てその人がお祭りなどの写真を撮ったりしてイベントなどを発信している。若い人たちがいないので、こういった活動しています、ということに興味を持ってもらい、自分たちの街は自分たちで盛り上げていきましょう、みんなでやりましょう、といったことをやっている。	地域の中で活動されている人たちが盛り上がっていかないといけないと考える。	○	①		まちづくり

○ 地区別テーマでの意見交換について → みんなで作るまちづくり

【分類】 ●議会に関するもの ○市政に関するもの 【番号】 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
特に県立病院跡地の事業について、どこまで進んでいるのか。高齢者がこれだけ多い中で、子どもたちを大きくテーマとして上げたからには、何らかのマーケティングがあると思う。未就学児という言葉が出てくるが、実際市内に未就学児が何人いるのか。幼稚園や保育園、小学校に行っている子は日中はそちらに行っている。高齢者にも、利用（解放）しないとは言っていないようだが、やはり共存共栄していくようにできないのか。子どもたちが少ない中で、あまりにも未就学児に特化する必要はないのでは。	県立病院跡地については、子どもの遊び場を中心とした公共施設ということになった。例えば、多目的スペースは、誰でも入れるオープンなスペースを予定しているため、子どもだけの公共施設ではなく、高齢者の皆さんや、中・高校生も入れるスペースもある。そのほか、公共施設として健康診断を受けたり、会議をしたりできる予定である。収益施設も検討されている。公共施設の部分は令和7年10月頃契約し業者も決定した。令和10年5月にはオープン予定である。	○	①		まちづくり



○ 地区別テーマでの意見交換について → みんなで作るまちづくり

【分類】 ●議会に関するもの ○市政に関するもの 【番号】 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
小田垣地区の公園で町内の方々がゲートボールをやっているが、草ボウボウのガタガタの場所である。そういうところの整備をしてほしいが、県立病院跡地でみんなでお茶を飲んだり健康的な生活ができるような、様々な視点を入れていったらよいのではないかなと思う。	意見として伺う。	○	②		まちづくり
鶴城小学校側から左折する場合、市役所駐車場に入りにくい。また、駐車場の自動発券機の位置が高くて駐車券を取れない人が大勢いる。	意見として伺う。	○	②		行政
市役所の2階に何があるのか分かりにくい。	意見として伺う。	○	②		行政
駐車場のチケットについて、駐車場から出る時は不要となる。ごみを減らそうと言う側が、なぜごみを増やしているのか。	意見として伺う。	○	②		行政
鶴城地区はお城のある地区であるが、城から藤室鍛冶屋敷線は、観光客を歓迎しているような街並みとなっておらず、色や高さの統一は大事だと思う。ある程度の統一性を考えるべきだ。	意見として伺う。	○	②		観光

○ 地区別テーマでの意見交換について → みんなで作るまちづくり

【分類】 ●議会に関するもの ○市政に関するもの 【番号】 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
<p>県立病院跡地について、我々世代は期待している。今も運動公園があるが、暑かったり、雪が降ったら遊びに行けない。その時は喜多方市や、郡山市、会津坂下町の遊び場へ行く。遠くに行くのは、お金や時間などのコストがかかる。できれば、我々世代が思っていることを言いやすいように、各小学校に意見やアンケートを募るのがよいと思う。完成予想図を見ると、会津らしさがちょっと少ないと思う。中にさざえ堂をモチーフにしたオブジェが入っているらしいが子どもに分かりづらい。例えば、鶴ヶ城をモチーフにした滑り台などとすると、小さい子ども連れの旅行者も増え、観光客も集客できるのではないかと思う。</p>	<p>そのような意見が言える場所、機会を設けてほしいという意見は貴重である。是非当局に伝えていきたい。</p> <p>若い方の意見、複合的な要望もあるので、反映できるように頑張っていかなければならないと思う。</p>	○	①		児童福祉